

2008年12月5日  
東日本旅客鉄道株式会社

## 「プラットホーム安全キャンペーン」の展開について

年未年始を控え、お客さまに安全に駅をご利用いただくために、プラットホーム上での接触や転落などについて注意喚起するとともに、危険と感じたときは非常停止ボタンを押していただくことを周知することを目的とし、「プラットホーム安全キャンペーン」を実施します。

このキャンペーンは、1999年度から継続して実施しています。

### 1. 実施機関・対象エリア

2008年12月10日（水）から2009年1月10日（土）までの期間実施します。  
JR 東日本の東京、横浜、八王子、大宮、高崎、水戸、千葉各支社管内のエリアにおいて実施します。

### 2. 具体的な展開方法

駅にポスターの掲出を行います。【別紙参照】

山手・中央・京浜東北線車内の扉上に設置されたモニターでの映像により展開をアピールします。

駅コンコース等においてデモンストレーションを実施し、模擬の非常停止ボタンをお客さまに押していただくことによって、非常停止ボタンが設置してある場所と、具体的な使用方法を理解していただきます。

### 3. その他

駅ポスターについては、関東運輸局の後援を得て掲出いたします。



# ちどり足、危険!

危ないと思ったら、「非常停止ボタン」を押してくださるよう  
ご協力をお願いします。ボタンを押すと列車が緊急停車します。

忘・新年会のシーズンは、泥酔による転落、嘔吐中の電  
車接触などホームでの事故が多くなります。あなたが使  
う駅でも、いつもよりちょっと周りに気をつけてください。  
1秒でも早い対応へ、お客さまのご協力をお願いします。



**プラットフォーム安全キャンペーン**

非常停止ボタン、非常停止ボタン、ホームの柱、黄色に赤のボタン